

第 14 回鋼構造実験見学会 「端部偏平加工を有する円形鋼管の偏心座屈試験」

□会告

主催：日本建築学会中国支部

共催：日本建築構造技術者協会，協同組合広島県鉄構工業会

会場：岡山理科大学構造実験室（岡山市北区理大町1-1）

講師：中西啓二（岡山理科大学）

日時：10月22日（土） 13:00～16:00

定員・会費：50名・無料

対象：本会・協賛団体会員，建築技術者，大学院生，大学生

問合せ・申込先：岡山理科大学 建築学科

中西啓二 nakanishi@archi.ous.ac.jp

□試験概要

端部を偏平加工した円形鋼管を用いて立体トラスを組み立てる際に，コストと施工性を考慮して，曲げた接合プレートに鋼管端部偏平部を1面せん断で高力ボルト接合する構法が提案されている。

この構法では，鋼管に対して偏心軸力が作用するため，その座屈耐力を把握する必要がある。そこで本試験では，偏心の有無による鋼管の座屈耐力を確認することを目的とした圧縮試験を実施する。使用する鋼管はP-48.6×3.2及びP-60.5×3.2（STK400）とする。